5.29 老朽原発このまま廃炉！
大集会 in おおさか

●集会プログラム

12：00～12：50 オープニングライブ

13：00　開 会

【川口真由美、森本忠紀、綾部うたごえサークル「ひろば」】

コロナ連絡票は、ステージ脇に置いてありますので、ご記入をお願いします。

◆ **司　会**　高木 りゅうた（高槻市会議員）

◆ **主催者あいさつ**　中嶌 哲演（原子力発電に反対する福井県民会議）

◆ **美浜3号機運転差止裁判と311子ども甲状腺がん裁判をめぐって**　井戸 謙一 弁護士

◆ **名古屋地裁の老朽原発40年廃炉訴訟**　草地 妙子（老朽原発 40 年廃炉訴訟市民の会）

■ **老朽原発の地元から**

◇福井県/美浜 3 号機で働いていた元原発技術者　山本 雅彦

◇東海第二原発の再稼働を止める会　披田 信一郎

◆ **原発事故避難者から**　原発賠償関西訴訟原告団　佐藤 勝十志（副代表）

■ **全国から**

◇首都圏ほか

◇なくそう原発・核燃、あおもりネットワーク　中道 雅史（事務局次長）

◇さよなら島根原発ネットワーク　芦原 康江（事務局）

◆ **ポテッカーを掲げるアクション**

◆ **カンパアピール**

■ **関西の市民団体から**

◇滋賀 / 脱原発市民ウォーク in 滋賀

◇京都 / 綾部うたごえサークル「ひろば」

◇大阪 / ストップ・ザ・もんじゅ

◇大阪 / 原発ゼロの会 大阪

◇兵庫 / 原発をなくし自然エネルギーを推進する兵庫の会

◇奈良 / 原発ゼロ・被災者支援奈良の集い実行委員会

■ **参加政党の紹介**

■ **労働組合から**

◇フォーラム平和・人権・環境

◇全国労働組合総連合（全労連）近畿ブロック

◇おおさかユニオンネットワーク

◆ **『集会アピール』提案と採択**　木原 壯林（老朽原発うごかすな！実行委員会）

◆ **デモの説明…**最初に第 1 グループ（福井、滋賀、全国）が会場から出てください。その後で、第 2 グループ（京都、兵庫、奈良、和歌山）が出ます。第 3 グループ（大阪）は最後に会場から出るようにしてください。

その間、舞台では、うたごえサークルが出演しています。

14：30 閉 会 ⇨ デモのスタート

●政党からのメッセージ （党名 50 音順）

老朽原発このまま廃炉！大集会 in おおさか　社民党連帯メッセージ

社民党副党首　大椿 ゆうこ

福島原発事故から 11 年、廃炉のめども立たず避難者の苦難は今も続いています。被曝による甲状腺がんへの十分な調査も支援もされていません。

ひとたび原発事故が起これば、放射能被害が続き、膨大な汚染廃棄物の処分をすることもできず抱え込むことが明らかになりました。

地震大国の日本が原発を持つことは、自滅の危機を抱えることでしかありません。

ロシアのウクライナ侵略で、ザポリージャ原発が制圧され、攻撃目標になることが明らかになりました。戦争になれば攻撃目標になる原発の即時廃止を求めるのが住民の命を守る政治家の責任です。

社民党は党是として脱原発を掲げてきました。特に老朽化原発の廃炉は緊急の課題として取り組んでいきます。

ウクライナ紛争のエネルギー問題や、地球温暖化ガスの削減を口実に、老朽原発の再稼働を求める動きに断固として反対します。

社民党は自然エネルギー産業の振興をセットにした “誰ひとり取り残さない脱原発プロセス”を進めます。そこで、2018 年に野党で共同提出した「原発ゼロ基本法案」を成立させ、原発・各施設の廃止に向けた具体的なロードマップを作成します。福島第一原子力発電所事故への対応の過程で出る汚染水の海洋放出はさせません。約 120 年かけてトリチウムの放射能が限りなくゼロに近くなるまで、保管を続けます。

「パリ協定」の達成に向け、2050 年を期限に電力の自然エネルギーへの完全転換や温室効果ガス排出ゼロをめざします。そのために、グリーンリカバリー（地球環境の維持・改善の取り組みに対する投資）を推進します。

老朽原発再稼働を許さずに廃炉していくために市民とともに社民党も闘います。

「老朽原発このまま廃炉！大集会 in おおさか」へのメッセージ 脱原発で持続可能な地球環境を

新社会党 青年女性委員会代表　おかざき 彩子

「老朽原発このまま廃炉！大集会 in おおさか」にご参加のみなさまに新社会党から連帯のメッセージを送ります。

地球温暖化は自然災害の多発や農林漁業への打撃など深刻化しています。この温暖化防止を口実に、老朽原発の運転期間延長やリプレイスなど、原発復帰・再稼働が企まれていますが、これを許してはなりません。

また、政府は 2023 年をめどに福島第一原発の放射線汚水海洋放出を決定していますが、海洋環境の破壊は必至で中止すべきです。さらに政府は福島原発事故での帰還困難区域の解除を急ぎ、年間 20 mSv 以下基準での生活を強いており、解除に伴い、原発避難者への医療・介護負担軽減策の打ち切りを始めました。

東日本大震災から 11 年が経過しましたが、原発が今の科学技術で制御できないことは、誰の目から見ても明らかな中、原発が老朽化すれば、事故の危険度が増し、近い将来起こるとされる南海トラフ巨大地震

に耐えられる保障は一切ありません。

さらに、ロシアによるウクライナ原発への攻撃は、戦争で原発がいとも簡単に攻撃され、悪用されるかを証明しました。

今こそ老朽原発を廃炉に追い込み、原発のない明日をつくり出しましょう。みなさまと共に、私は脱炭素社会にむけたエネルギー政策を進め、原発ゼロ基本法の制定、原発事故被害者救済法の制定を求めていきます。

5・29 集会へのメッセージ

日本共産党 衆議院議員 宮本 たけし、前衆議院議員 清水 ただし
参議院議員 大門 みきし、前参議院議員・党大阪府副委員長 たつみ コータロー

5・29「原発のない明日へ――老朽原発このまま廃炉！大集会 in おおさか」にお集まりのみなさまに、心からの敬意と連帯のあいさつを送ります。

ロシアによるウクライナ侵略は国連憲章違反です。原発や病院、民間人に対する攻撃は国際人道法に反する戦争犯罪です。日本共産党は、ロシアに対して、国連憲章を守り、ただちに戦争を中止し、撤退することを求めます。

原発や石炭火力発電所を廃止して再生可能エネルギー、省エネルギーに切り替えることで、地域に雇用が生まれ、経済の好循環が起きます。

岸田政権は「脱炭素社会」を口実に原発にしがみつき、老朽原発を含め再稼働しようとしています。

日本共産党は、原発再稼働の中止、「原発ゼロの日本」を求める世論と運動をさらに広げるために力をつくします。

日本共産党は、弱肉強食の冷たい新自由主義をおおもとから転換し、人にやさしく強い経済を提案しています。再生可能エネルギーへの転換等で、気候危機の打開、地域経済の持続可能な成長をめざします。

未来のために、ともにがんばりましょう。

「老朽原発このまま廃炉！大集会 in おおさか」に お集まりのみなさんへのメッセージ

緑の党 グリーンズジャパン 大阪府本部

昨年、日本政府は、第六次エネルギー基本計画を閣議決定しました。2030 年の電源構成では、原子力の割合についても、従来の 20 ～ 22 %を維持するとし、「依存度の低減」に逆行する内容が示されました。2020 年度の電源構成は、原子力は 3. 9 %であり、2030 年に 20 ～ 22 %にするためには、すべての原発を再稼働させるだけでなく新規の原発の設置も前提と考えられます。

原子力は、地震大国・火山大国の日本では、事故のリスクがあまりにも大きく、即刻停止・廃止すべきです。ロシアによるウクライナ侵略では原発が攻撃され現実の危険となりました。また、使用済み核燃料の廃棄物問題の解決策はなく、原発ではなく再生可能エネルギーへのシフトこそが求められています。特に危険極まりのない老朽原発は即時停止・廃炉以外に道はありません。

私たち緑の党グリーンズジャパンは、2011 年の福島第一原発事故を契機に 2012 年 7 月に結成した若い政党です。原発ゼロ社会の実現は私たちの 1 丁目 1 番地の基本政策です。

原発立地自治体をはじめ全国で繰り広げられる再稼働反対の闘いや裁判闘争などの闘いと同時に国の制度として原発ゼロを確定するために原発ゼロ基本法の制定が必要

です。立憲野党の総意で起案された原発ゼロ基本法案は、国会で一度も審議されることもなく昨年の衆議院解散で廃案になりました。次の参議院選挙において争点化し、原発ゼロ基本法の制定に向けて努力をしたいと考えています。

原発のない明日を目指して共に頑張りましょう！

「原発のない明日を～老朽原発このまま廃炉！大集会 in おおさか」のご盛会　誠におめでとうございます。

立憲民主党 大阪府連代表、衆議院議員　森山 浩行

東日本大震災時の東電福島第一原発事故以来、多くの国民の声である「原発のない明日を」訴えての集い、まずは声をあげつづけることが大切であることに共感し、ご努力に敬意を表します。

私たち立憲民主党は結党以来、あらゆる政策資源を投入し、原子力エネルギーに依存しない原発ゼロ社会の実現を目標とし、再生エネルギーを基本とする分散型エネルギー社会の構築を訴えています。

また、その途上においても「原発の新設・増設は行わず、全ての原子力発電所の速やかな停止と廃炉決定を目指す」とし、一歩ずつ前進していく取りくみをすすめています。

自公政権では国際紛争や燃料高騰を理由に再稼働を加速する動きもありますが、まさにそのウクライナ紛争で原発が攻撃されたという事態の中では、あらためて速やかな廃炉で国民の安全を守らなければなりません。

省エネや自然エネルギーへの転換をおしすすめ、原発ゼロ社会へ現実的で確実な歩みをすすめていきましょう！

メッセージ

れいわ新選組 参議院大阪府総支部長　やはた 愛

福島原発事故が起きた際、東日本に人が住めなくなる一歩手前だったことを、みんな忘れすぎだと最近感じます。

奇跡に奇跡が重なって、被害は最小に収まったのだと私は思っています。

私は原発事故が起きた 5 年後に、福島県の帰還困難区域を取材しにいきました。

5 年間街の時間が止まり、映画のロケセットのようなゴーストタウンが目の前に広がっていました。

一部、一時帰宅を認められたエリアもありましたが、夕方 17 時になると「一時帰宅されている方は自宅からでてください」との町内放送が流れます。

自分の家なのに、何故出ていかなければいけないのか、私はとても悔しかったことを今でも思い出しますが、当事者の皆さんの悔しさは計り知れません。

日本列島は活動期に入っています。

地震は止められない、

津波も止められない、

でも、原発は止めることができる。

私達の意思で。私達の力で。

原発を止めることで、私達は未来に起こるかも知れない過酷な災害を、1 つ減災することが出来るんです。

みんなで諦めずに、故郷を守るために、これからも声を上げ続けましょう。

●全国で脱原発を闘う仲間からの連帯メッセージ

連帯メッセージ

北海道 後志（しりべし）原発とエネルギーを考える会　佐藤 英行

「原発のない明日を―老朽原発このまま廃炉大集会」に結集された皆さん！

北海道電力泊発電所の現地から連帯のメッセージを送ります。

泊原発 3 号機が運転停止して 5 月 5 日で 10 年経ちました。その間原発電気ゼロで、電気は足りていたのです。2018 年大規模石炭火力発電が集中することにより石炭火力が停止しそれによってすべての発電所からの電気が止まりました。初めて経験するブラックアウトでした。発電所が集中することによって起きた北海道全体の大停電でした。その時最も心配したのは泊原発における全電源停止でした。

現在原子力規制委員会で泊原発 3 号機が審査中です。2013 年 7 月に最初に審査が始まった電力会社の一つですがいまだ合格していない。経済産業省幹部に「他社に比べて説明能力が恐ろしく低い」と言わしめ、規制委員会は「（北電は）やる気があるのか。スケジュール遅れを繰り返すようであれば審査の仕切り直しも考えられる」と苦言を呈し、北電は原発を担う企業としての資質がないのにもかかわらず、更田委員長からは「手取り足取り感はあるが『泊スペシャル』としてできることをやろうと思った」と北電のふがいなさを嘆きながらも、「泊スペシャル」で手助けをし再稼働に向けていこうとしています。北電は基準地震動と基準津波を急いで示し、規制委員会の「泊スペシャル」に応えようとしています。

カーボンニュートラルのキャンペーンの中、ロシアのウクライナ侵略を原因とする、原油、天然ガスの需給逼迫を理由として再稼働せんとする原子力ムラが存在する。

そのような策動を蹴散らかし、老朽原発を廃炉に追い込み、それを突破口としてすべての原発の廃炉を勝ち取り、脱原発社会を実現していくこと、そのためにともに戦っていくことを申し述べ、本集会への連帯メッセージとします！！

連帯のメッセージ

核の中間貯蔵はいらない！下北の会 代表　野坂 庸子

私たちは青森県むつ市に建設中の使用済み核燃料の中間貯蔵施設に反対する現地の市民団体です。

ご承知の通り、2018 年に本施設の立地協定とは全く関係ない関西電力が福井県の原発の使用済み核燃料搬入を目論んでいることが判明、2020 年 12 月には電事連が経産省を伴い、施設の全国電力会社の共用化案なるものを本県、当市へ提案すべく来訪しました。

これに対して地元では「断じて認められない」「協定当事者でもない電事連、経産省が口を挟むのか」との声が、私たち反対住民はもとより、この施設を容認する人々からも上がりました。現段階ではむつ市長もこうしたやり方に憤りを隠さず、これを認めない方針は崩していません。

しかし、その一方で搬入予定先の東京電

力柏崎刈羽原発は自らの度重なる不祥事などで核燃料の移動を禁じられたままです。また、日本原電についても原発の再稼働は見込めていません。こうした中で両電力会社が敢えて様々なリスク、コストを考えた場合、当地の施設が仮に稼働態勢に入ったとしても搬入スケジュールが作れない状況にあります。そのため、核燃料税収を目論む市当局や地元経済界が他電力会社との共用化をいつ容認する方向へ転換しないとも限りません。

この共用問題は青森県を核のゴミ捨て場にしようとする意図を持つことはもとより、単に現地だけの問題ではなく老朽化原発の再稼働問題と密接に関わり、全国の原発立地地域の住民をより危険に晒すことになります。電事連、経産省にこの共用化計画を断念させるため、全力を尽くす決意です。共に頑張りましょう。

再処理に止(とど)めを！

なくそう原発・核燃、あおもりネットワーク 事務局次長　中道 雅史

すでに核燃サイクルは破綻し、六ヶ所の再処理工場は 25 回目の竣工延期が必至の状況だ。

現在、「止めよう再処理！」の旗を大きく掲げ、山田清彦さんを候補者に、青森は六ヶ所村長選挙の闘いに突入している。核燃サイクル阻止 1 万人訴訟原告団事務局長を務めるなど、この 40 年余り、山田清彦さんは反核燃運動の先頭にたってきた。また、米軍基地がある三沢で生まれ育ち、三沢市議の経験も持つ。今回のウクライナ戦争で、原発（核施設）が核爆弾に容易に転化しうることが、誰の目にも明らかになった。核燃サイクル施設の周辺には日米の基地、射爆撃場など軍事施設が集中している。再処理工場とかつては核爆弾投下訓練も行われた米軍の天ケ森射爆場はたった 10 km の距離だ。山田さんはおおいに危機感を抱いたし、青森の仲間もそれを共有している。全国のみなさんもそうだろう。なぜならば、高レベル放射性廃液を大量にかかえる再処理工場がひとたび戦争に巻き込まれれば、青森はもとより日本列島そのものが取返しのつかない事態になるからだ。

今こそ、再処理工場に止めをさすような状況を現地で作り上げなければいけない。そしてまた、六ヶ所の闘いは、全国の闘いであることも、ここで再確認しよう。再処理が止まれば、全国の原発も止まるのだ。

六ヶ所村長選挙、6 月 7 日告示、12 日投票日。全国からの圧倒的支援をお願いする。

◇選対連絡先　team.rokkasho@gmail.com

原発事故によって未だに帰らぬ故郷

福島県大熊町住民　木幡(こわた) ますみ

2011 年未曾有の大震災そして原発事故。あの悪夢の出来事から 11 年が経ちましたが、年月が経てば経つ程状況が深刻になって来ています。国は『20 ミリシーベルト以下になって来ていますので解除します。』と言われています。一方、多くの議員や住民の皆さんは余りにも放射線量が高すぎだから、1 ミリシーベルト以下になるまで除染を続けて欲しいと要望しています。しかし、コロナ禍を理由に追加除染は進んでいません。高齢者の方々や若者の皆さんが帰還すると云う事には大変な決意をともないます。

2011 年原発事故から未だ 11 年しか経っ

ていません。それでも、解除されて 6 年以上経つ事で徐々に固定資産税や保険税、介護税等と・・・。50 代、60 代の時に震災、原発事故により強制避難を余儀なくされて仕事を奪われ、その後は年齢等によって仕事に就けず、特に福島県の原発立地市町村は自営業である農林業が多く、10 年以上も経ち、除染をしていると豊かだった土地は剥ぎ取られ暫くは良質な作物は採れない。収入が無ければ生活の営みが出来無い。避難の始めは国から原発避難者はお金を貰って良い御身分だと言われていたが、10 年以上も避難をさせられて 7 年分だけ一度で国から賠償金として支払いをされたが、10 年以上経つ事で生活が出来ない。10 年以上経つ事で年も取る。更に仕事が出来なくなる。仕方なく若者に託して行かなければ生きて行けない。

原発は人間が作ったものです。完全な物では無く必ず壊れる。しかし、壊れても金儲けをする人間が出て来る。そして更に格差社会が広がって行く。原発は今止めないと今日までの普通の日常の生活が失われて行きます。私もこれからどう生きて行けば良いのか！？

女川原発の2024年2月再稼働を止めよう！

みやぎ脱原発・風の会　舘脇 章宏

東北電力は 3 月 30 日、女川原発 2 号機について、安全対策工事完了を 2023 年 11 月に延期し、2024 年 2 月に再稼働させる方針を明らかにした。

しかし、安全対策工事の完了が延期された最大の理由である「圧力抑制室（サプレッションチェンバ）の耐震補強工事」は「これまでに経験のない工事」と東北電力自身がいうように難工事が予想される。圧力抑制室は巨大なドーナツ型施設で、全体の直径が約 50 m、断面の円の直径が約 10 m だ。事故で発生した大量の水蒸気を冷やして水に変え、原子炉圧力容器内の蒸気圧が高まるのを防ぐためのもので、約 2900 トンの水を貯めている。これまで東北電力は安全対策工事に 3400 億円、また特重施設に 1400 億円かかるとしているが、この工事で更に上積みされるのは必至である。この難工事が順調に行われるのか、他に耐震補強などが必要な箇所がないのかなど、今後東北電力に迫っていく必要がある。

しかし、これだけの労力や費用をかけて原発を再稼働しても、放射性物質の漏洩事故の可能性がなくなった訳ではない。今年の 3 月 16 日には、再び最大震度 6 強の地震が宮城県を襲い、女川原発でも自動停止レベルの 200 ガルを上回る 367. 5 ガルを記録している。なによりも万が一の事故の際の避難計画は「絵に描いた餅」であることが、昨年 5 月に石巻市民が提訴した「女川原発再稼働差止裁判」でも明らかになっている。今年 9 月に結審し、近々判決が下される予定だ。

今年 4 月の『河北新報』の調査でも再稼働に反対する県民は 56 %と、震災後一貫して過半数をキープし続けている。震災後始まった「みやぎ金曜デモ」も、新型コロナによる中断がありながらも 430 回をこえ、この 7 月で丸 10 年になる。

この県民の思いを実現するため、全国の脱原発を闘う仲間とともに、これからも宮城から声をあげ続けていきます。ともに頑張ろう！

東海第二原発の現地から

東海村議　阿部 功志

大集会にお集まりの皆さま、ご苦労様です。

私から茨城県東海村の状況をお伝えします。

東海第二原発の安全対策工事の終了予定時期は 2024 年 9 月に延長されました。それに伴い、工事費も当初の 1740 億円より膨らむはずです。特重施設の工事費も 610 億円のままだと言います。実際はそれではおさまらず、工事費確保の見込みだってないはずですが、原電は認めません。これからどんな手を編み出すのでしょう。

94 万人もが避難する実効性のある広域避難計画は、策定の見通しがまったく立っていません。にもかかわらず、「完璧なものなどできないのだから、ひとまず策定できたことにして先に進め」というわけで、「避難計画を早く作れ」の請願が、議論をさせないまま村議会で 3 月に強行採決され、採択となりました。一方で再稼働反対のグループが出した「避難計画は慎重に作り、住民の合意を」の請願はたやすく不採択となりました。早く作れとせかしたところで策定は無理なのに、推進派は村議会の総意だとして圧力をかけたいのです。

また、再稼働させたい村の商工会や業者から再稼働賛成の請願が 2 つ出されています。カウンターとして再稼働反対の請願も 2 つ出ていて、村議会はこれからこの攻防になります。

今後は、工事が終了すれば、ここまでできたのだからと再稼働の機運が高まるでしょう。そういう既成事実づくりを警戒しなければなりません。

有事の際は原発が標的になる可能性があらわになった中で、夏の参院選を経て、自民公明維新国民らのやりたい放題が加速していくでしょう。正念場です。皆さん、気を引き締めて闘っていきましょう。

全国から結集された皆様に熱烈な挨拶を送ります！

柏崎刈羽原発絶対反対地元住民有志 代表・近藤 容人、高田 勝広

全国の生命をかけて日々闘う、各地域の皆さん。私たちは新潟県刈羽村・柏崎市の住民です。

柏崎刈羽原発反対運動の現況を報告いたします。本年 2 月 24 日、突然にしてプーチン・ロシア軍がウクライナに侵攻。チェルノブイリ原発と、ザポリージャ原発が攻撃・占拠されました。これを機に原発を廃炉に追い込むため、片桐なおみさん（72 歳）が県知事に立候補し、今現在、新潟県全域で必死の闘いを展開しています。投開票日は奇しくも関西大集会と同じ 5 月 29 日です。

片桐なおみさんは、50 年来の反原発の闘志です。母親として心の底からの声を上げ、新潟県巻（まき）原発建設計画を住民投票等により、女性軍団（反原発母の会）のリーダーとして完全勝利に導きました。東北電力の巻原発を白紙撤回させたのです。

片桐なおみさんの主張は、①やっぱり危険だった原発。ウクライナが実証。絶対、柏崎刈羽原発は稼働させません。②原発をなくして、病院を残します。③なれ合いで膨らんだ県財政のムダをなくし、県民サービスにあてます。④教育と子育てナンバー 1 県を目指します。⑤農業と自然エネルギー、観光を融合させ、気候危機に立ち向かいます。以上 5 つです。

反原発の元内閣総理大臣小泉純一郎さんをはじめ、金子勝さん、飯田哲也さん、古

賀茂明さん、河合弘之さん、中川秀直さん、吉原毅さん、湯川れい子さん、嘉田由紀子さん、木村結さん等が、力強く応援しています。一方、現職の花角（はなずみ）知事は政府自民党、財界、電力資本、国民民主党、連合の後押しを受け、原発には極力触れず、裏ではなりふり構わず再稼働を目指しています。私たちは、5 月 29 日（日）の新潟県知事選での片桐なおみさんの勝利を、文字通りうつぼ公園大集会と同時進行で連帯して闘います。

関西電力や東京電力は、どう考えてもドロ沼であがく絶滅生物と同じです。世界は原発から自然エネルギーへシフトしつつあります。我々の未来は限りなく明るく、関電や東電ごときは、100 年単位で歴史的に見れば、跡形もなく消えゆく塵や芥の如き哀れな存在です。

自信を持って前進いたしましょう。

老朽原発このまま廃炉！大集会にお集まりの皆さん

浜岡原発を考える静岡ネットワーク 代表　鈴木 卓馬

静岡・浜岡原発を考えるネットワークから連帯のメッセーッジを送ります。

当地でも浜岡原発再稼働への動きが地元立地市の御前崎市で、表面化してきました。原発に依存してきた御前崎市の財政が苦しくなり、規制委の審査の遅れに注文をつけ始めました。

浜岡原発は、福島事故直後の 2011 年 5 月当時の首相菅直人の要請により停機しました。その理由はただ一つ、「南海トラフ巨大地震」の震源域の真上に位置するのが浜岡原発であるからです。しかも、その巨大地震の発生は 30 年以内に 80 %以上の確率で起こるというものでした。このことを否定するものは、国を始め原発推進派を含め誰もおりません。

それでも、浜岡再稼働を進めようとする中部電力を始め立地市の市長、議員団の行動は利己主義の塊そのものです。

マスコミは、5 月になると県下の首長に浜岡原発再稼働についてアンケート調査を行います。今年も例年のように実施しました。結果は再稼働賛成の首長は一人もいませんでした。しかし、規制委の「合格証」が出れば事態は一変するかもしれず安心はできません。何しろ、浜岡原発裁判においても規制庁の審査結果を待っているくらいですから……。

老朽化した原発同様に、浜岡原発も最も危険な原発であることは福島事故後においてもなんら変わりません。

原発の存在理由はなに一つありません。ロシアのウクライナ侵攻は、さらに「原発いらない」の意識を高めました。すべての原発の廃炉に向けともに頑張りましょう。

連帯メッセージ

志賀原発を廃炉に！訴訟 原告団 団長　北野 進

全国各地から老朽原発の廃炉実現を目指しうつぼ公園にお集まりの皆さんへ、「志賀原発を廃炉に！訴訟原告団」から連帯のメッセージを送らせていただきます。

ロシア・プーチン大統領によるウクライナ侵攻によって、世界各国のエネルギー政策が大きく揺れています。原発への武力攻撃というリスクが顕在化したいま、日本だけでなく世界が脱原発へと一日も早く舵を切るべきにもかかわらず、あろうことかこれを機会に原発の復権、再稼働推進を目論む動きも強まっています。

岸田首相は原子力規制委員会の適合性審査について、合理化や効率化、審査体制の強化が必要とし、再稼働を急ぐ方針を示しています。自民党からも岸田発言を後押しする提言がまとめられており、適合性審査の申請からまもなく 8 年になろうとしている志賀原発も、今後の審査の行方を楽観することはできません。金沢地裁での差止訴訟に加え、富山地裁でも株主による差止め訴訟が取り組まれていますが、地域の中でも防災計画の実効性を追及する取り組み、再稼働拒否権を盛り込んだ安全協定の拡大を求める取り組みなどを強化しているところです。

北陸電力は 9 電力の中で原発を稼働させた最後発の電力会社で、1 号機の営業運転開始は 1993 年、2 号機は 2006 年です。一見「老朽原発」とは最も距離がありそうですが、11 年間の停止期間中に「安全対策費」としてすでに多額の投資をしており、40 年超えの稼働を視野に入れていることは間違いありません。老朽原発廃炉へのたたかいは志賀原発の再稼働阻止、廃炉に直結したたたかいです。本日の集会の大成功を北陸から祈念し、連帯のメッセージとします。原発のない明日をめざし、共に頑張りましょう！

連帯メッセージ

さよなら原発・ぎふ 代表　伊藤 久司

私たちは、2011 年 6 月から、3 ヶ月に一度、集会とパレードを続けている「さよなら原発・ぎふ」です。この 6 月 11 日にも 43 回目の「さよなら原発パレード in ぎふ」を行います。

岐阜県は、もし若狭の原発に大事故があれば、大変な汚染に曝される「被害地元」です。2012 年 3 月に、私たちが美浜原発のすぐ前から 1000 個の風船を飛ばした実験では、拾われた風船の 84 %は岐阜県内でした。同年 9 月に岐阜県が公表した「敦賀原発事故想定時の放射性物質拡散シミュレーション結果」でも、最悪の場合、大垣市の中心部では年間 110 mSv、県庁所在地・岐阜市とその周辺住民の過半数が 20 mSv ～ 100 mSv という汚染に曝されるという衝撃的な数値が出ています。しかし県民の多くはこのことを知りません。具体的な住民避難計画もありません。そして関西電力管内ではない岐阜県では、原発に関する報道は乏しく、議論も起こりません。

5 月 16 日、この 5・29 集会への連帯行動として、主に高校生を対象に「美浜老朽原発再稼動、賛成？反対？」街頭シール投票を実施しました。投票結果は、賛成 8、わからない 23、反対 61 でした。数日後、仲間の 1 人から、知人の子どもの高校生が「この前シール投票をした。おばさん達に声をかけられ初めて投票をした。これまで原発のこと詳しく知らなかったけど、色々と話して良かった」と興奮して話してくれた、と報告がありました。

また、この集会への連帯行動として、近々、「老朽原発 40 年廃炉訴訟市民の会」とともに、岐阜県に対して「①岐阜県として（シミュレーション結果を踏まえた住民への）説明会を開催　②具体的な避難計画が示され県民の納得が得られないうちは、老朽原発再稼働を容認しないという表明」を申し入れる予定です。

多くの人、特に若い世代に、原発の危険を伝え、少しでも早く原発のない明日を実現できるよう、今後も努力していきます。

メッセージ

美浜町議会議員　河本 猛

美浜町議会議員の河本猛です。

美浜町議会は、今年の 3 月に改選がありましたが、いまだに原発推進派が多数を占める原発推進議会です。

来年は町長選もありますが、町行政も相変わらず原発との共存を掲げています。

美浜町は、関電の原子力事業本部がある原発城下町です。現在、原発を受け入れてから半世紀がたちますが、原発反対の住民の想いは表に出ることがないぐらい、原発利益共同体の影響力は力を持っています。

原発の立地地域では、議会や行政が、関西電力（原発利益共同体）となれ合い、飼いならされて、厳しい監視役としての責任を果たしていないのが現実です。

老朽化した原発は、構造的な危険がありますが、関西電力（原発利益共同体）に飼いならされた議会・行政では、原発を取り巻く環境は、より危険に満ちています。

私は、原発の立地の議会・行政では、原発の危険から住民・国民を守ることはできないと考えています。

反原発、原発ゼロを求めるたたかいは、国民の命を守る大義あるたたかいです。

日本社会の恒久的な安全、国民の静穏なくらしを保障するためにも、私たちの連帯・つながりの輪を広げ、政治にも大きな影響を与える市民運動に発展させていきましょう。

大飯原発立地より

おおい町　宮崎 J

ロシアのウクライナ侵略戦争に伴って生じた世界的なエネルギー危機に乗じて原子力発電の推進が叫ばれている。岸田首相は、原発稼働も含めエネルギー対策強化のため 14 兆円とかの予算規模を表明している。日本は再生エネルギーの資源大国である。これまでの原発優遇の仕組みを大変換して、地域分散型再生エネと省エネの大幅普及のための施策を講じるべきである。今こそ日本の経済浮沈に関わる最大のチャンスではないかとさえ思う。

3 期目スタートを切ったおおい町の中塚町長は、広報誌 5 月号の就任挨拶で、「先行きの不透明な原子力に加え、新エネルギーも視野に入れた多くの『産業の未来を拓く』取り組みを進めていきたい」としている。福井県や、おおい町も助成している南川の小水力発電事業がいよいよ本格的に稼働し始めた。うみんぴあでは、若者のチャレンジを後押しする「SEE SEA PARK」の建設や、廃炉後を見据えた国からの支援により、再エネを利用したエリア作りが進められている。今までのような単なる箱ものつくりではなく、住民の原発依存からの真の脱却につながっていってほしい。

ロシアによるウクライナの原発への攻撃を目の当たりにして、いざ戦争となれば日本列島の原発群や核燃サイクル施設は、燃料プールも含め、ミサイルや砲撃の格好の標的になるという現実味を帯びてきた。原発に過剰に依存してきたウクライナでは、攻撃されても原発を稼働し続けなければならないジレンマに陥っている。安全保障の面からも、そしてエネルギーの安全保障の立場からも、全原発の速やかな廃炉で、地域と国民の安全と平和を！

5・29大阪大集会への高浜原発反対現地からのメッセージ
なぜ高浜原発だけ、何回も蒸気発生器細管にキズが?

高浜町　東山 幸弘

3 月 1 日から第 25 回定検に入った高浜 3 号機の蒸気発生器（SG）細管の 2 次系側（外面）のキズが 3 本見つかり、損傷の深さが管厚の 40 ～ 57% に及んでいたと 3 月 30 日、記者会見（この日の関電プレスリリースには損傷の深さの文言はない）。細管外面のキズは 3 号（前々回 2018. 8、前回 20. 2）、4 号（前々回 19. 10、前回 20. 11）でも見つかり、鉄サビスケールの硬化した破片による可能性が高いとし、その対策として前回は薬品洗浄を行った。その際 SG 1 基あたり約 670 kg の鉄分を除去したとのこと（3 基合計だと 2 トン！）。

加圧水型原子炉（PWR）のアキレス腱はこの SG 細管だと言われ、1 万本に及ぶ細管の一本でも破れれば、空焚き・核燃料溶融を防ぐため、緊急冷却注水装置 ECCS が働くことになっている（1991 年 2 月 9 日、美浜原発 2 号機で ECCS が動作）。

57 %のキズの深さだとすれば、細管の元の厚さ 1. 3mm が 0. 7mm に。硬化したスケール片が SG の中で、激しい熱水流と振動により、穴の開く寸前だったのではないか。高浜 4 号機との定検が重ならないように 3 カ月停止を早めた為、57%のキズで済んだとも言える。

福島事故を踏まえ、原発の寿命は 40 年とした大きな要因は、取替えられない原子炉圧力容器が永年の中性子照射脆化により、ECCS の注水に耐えられるかどうか判断出来ないためである。熱いガラス容器に冷たい水が注がれて、パリンと破損するように原子炉圧力容器が ECCS 注水によって破損する。もうこれは福島事故を遥かに凌駕する重大事故である。

高浜 3 号炉は運転開始 37 年の老朽炉である。高浜 4 号炉も 36 年の老朽炉である。

なぜ高浜原発だけ、何回も蒸気発生器細管にキズが付くのか。これほどのスケールが溜まる原因を解明しない限り、SG 細管のキズは防げないであろうし、ましてやもっと老朽した高浜 1 号、2 号、美浜 3 号はリスクが高いであろう。もう廃炉にする以外にない。

原発のない未来を作ろう！

さよなら島根原発ネットワーク 事務局　芦原 康江

EU 諸国が温暖化効果ガス削減対策の一つとして原発を選択して以降、日本政府はこれを好機として原発推進に躍起になっています。

それは単なるアピールに留まらず、私たちの町の原発再稼働問題に対しても各自治体に対して強い「要求」として突きつけてきます。

島根原発 2 号機は、適合性審査終了とともに中国電力、規制委員会・エネ庁・内閣府・自治体共催の住民説明会が矢継ぎ早に開催されてきました。本来、住民に対して巨大なリスクを与える可能性を抱えている問題であり、各自治体は島根原発 2 号機の再稼働に対する回答を出すにあたって、具体的なリスクの詳細についても説明の機会を作るべきです。

しかし、再稼働を推進する中国電力と国側の説明だけを住民に聞かせようとした自治体は、共にリスクを隠した「共犯者」にしか見えません。さらに、エネ庁は、「適合性審査が終了した島根原発 2 号機の再稼

働を進める」と、一方的に説明し、様々な問題を問う住民の意見にまともに答えることはしません。

私達住民は、強引な再稼働の動きに対して、30 km 圏内の 4 つの町で、住民投票を求めて署名活動を行ってきました。住民の意見を聞き、市長判断に反映して欲しいという、私達のあたりまえの求めでした。

しかし、その「あたりまえの求め」は否決され、意思決定から市民を排除することを選択した議会に対しては、寒風の中、署名に日々取り組んできた市民から怒りの声が上がっています。

彼らがどんなに黙ろうと、新たに原発の武力攻撃の対象となるリスクも明白となるなど、原発を絶対に稼働させてはならない状況は一切変わりません。これからも、住民は黙りません！　共に、原発のない未来を築いていきましょう！

連帯メッセージ
老朽原発うごかすな！新規原発作るな！
核の被害の無い世界を共に作ろう！

上関原発を建てさせない山口県民連絡会

5. 29「原発のない明日を―老朽原発このまま廃炉！大集会 in おおさか」に結集された皆様に、心からの激励と連帯の気持ちを送ります。

今年 3 月、山口の地でも県内 6 カ所で反原発の取り組みを行いました。皆様からも連帯メッセージやネットパレードへのご協力を頂きました。ありがとうございます。

2 月 24 日、ウクライナに侵攻したロシア軍は原発を攻撃し始めました。原発が軍事的・戦略的な標的になることやチェルノブイリ原発の近くで塹壕を掘っていたロシア兵が被ばくしたことを知り、改めて原発はいらないという思いを強くしました。

日本政府はロシアのウクライナ侵攻を利用し、原発の再稼働を狙っています。また安倍元総理は「核共有」などと言い始めていました。

当会の共同代表だった那須正幹さんは広島の被爆者でした。原爆にも原発にも反対していました。私たちはその遺志を引き継いでいます。

私たちは、皆様方がコロナ禍にありながらも、地元住民と結びついてアメーバデモをはじめ、創意工夫した闘いをされていることに学んでいます。

中国電力が上関原発を建てようと目論んでいる田ノ浦のビーチクリーンを呼びかけるなど、若い方たちも関心を持つように工夫しています。今後も創意工夫し、いろんな場所で政府も電力会社も原発を諦めていないということを発信し、原発の再稼働を許さず、新規原発として目論まれている上関原発建設計画を 1982 年以来不屈の闘いを続けている祝島の人々とともに白紙撤回させていきたいと思っています。

共に、原発ゼロの世界の実現に向けて、頑張りましょう！

連帯メッセージ

伊方から原発をなくす会　名出 真一

5. 29 老朽原発このまま廃炉！大集会に結集された皆さんに、伊方から連帯のメッセージを送らせていただきます。

伊方原発 3 号機は昨年 12 月の老朽原発動

かすな！大集会の直前の 12 月 2 日に残念ながら再稼働をされてしまいました。伊方での反原発運動は 50 年になります。この間多くの方が志半ばで鬼籍にはいられました。また多くの方が諦めと挫折感から声を上げることをやめてしまいました。しかし、個別に話をお聞きすれば口を揃えて「原発なんかない方がいい」と言われます。誰も望まないものを一部の地域に押し付けて、その「恩恵」だけを多数の人が享受する。こんな社会を長年許してきた結果が、今の「憎悪と嘲笑、差別と排除」が蔓延する社会を作ったのではないでしょうか。反原発の運動は単なるエネルギー選択の問題ではない。人権を踏みにじり、他者に犠牲を強いながら生きることを、拒否するのかどうかを問われているのだと現地の闘いで教えられました。

伊方現地では再稼働された今も毎月 11 日には原発ゲート前で抗議の座り込み、現地でのアピール行動を続けています。四国 4 県で毎週金曜日に県庁前や四電本支店前で抗議行動が続けられています。中四国九州の 4 県で差し止め訴訟が行われ、6 月には毎年脱原発株主の方達が株主提案や総会での追及を行っています。ロシア・ウクライナ戦争によるエネルギー逼迫に便乗して、火事場泥棒的に原発稼働だ、核共有だ、軍備増強だと利権に群がる亡者たちが息巻いています。核や原発に未来はない！軍事力で平和は守れない！ということははっきりしています。

核も戦争も無い社会実現のためにまず老朽原発は稼働させない闘いを全国の闘いとし、敵の延命装置を破壊することが、全ての原発の廃炉につながると確信しています。

玄海「リラッキング・乾式貯蔵施設」は3･11の犠牲を踏みにじるもの！

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会 代表　石丸 初美

玄海原発では、3 号機の使用済み核燃料貯蔵プール内「リラッキング」工事と、乾式貯蔵施設計画が進められている。リラッキング工事については、2024 年度の工事完了を目指しているとして、完了すれば 3 号機の貯蔵容量は工事前の 1050 体から 1672 体まで増えるとしている。また、使用済み核燃料の「乾式貯蔵施設」計画については、今年 3 月佐賀県知事が事前了解した。

経過：2019/1/22、九電が規制委に乾式貯蔵施設に関する原子炉設置変更許可申請→2021/4/28、規制委は、九電の申請に許可→2021/7/9、第 9 回佐賀県原子力専門部会開催→ 2021/9/3、玄海町長が事前了解→2022/3/24、佐賀県知事事前了解。これで手続きは整ったとして、九電は 2025 年度の着工、27 年度の運用開始を目指すとしている。

事前了解は、何のため誰のためなのか。佐賀県知事は、間接民主主義、議会制民主主義を盾に、私たちの疑問質問には何も答えないまま、「県民の理解は得られた」としている。これまでも原発問題は、法的手順と形だけの事前了解で強行されてきた。私たちは、事故が起きれば被害を受ける住民の立場で幾度も質問要請をしてきた。しかし、納得のいく回答はなく、県知事は「核燃サイクルは国が責任を持って決めていくべき」と、無責任をまかり通している。

私たちは、一日も早く原発のない社会をめざし司法に訴えた。現在、国と九電を相手に福岡高裁控訴審で闘っている。争点は、地震、火山、配管、重大事故対策に加え控訴審から「原子力避難計画」を争点にして闘っている。原発事故が起きれば、住民は避難を余儀なくされ、内部被ばくは避けられない。加えて自然界への放射能汚染も避けられない。その延長にくらしが奪われる。九電は、企業理念に「持続可能な社会の創造に貢献します」と掲げている。九電は自らの理念に反する原発をやめるべきである。知らされていない原発政策の理不尽さに憤りはおさまらない。

これからも裁判と運動で解った事を広報する事に努めていく。みなさんと連帯して安心して暮らせる社会の実現まで頑張ります。お疲れ様です。

2022.5.29大阪大集会への連帯

ストップ川内原発！3.11かごしま実行委員会

集会に結集された皆さん！

鹿児島から連帯のメッセージを送ります。

鹿児島では、九電が川内原発 1 号機の 20 年運転延長の認可申請を近く行うのではないかとの危機感が高まっています。九電は昨年 10 月から年末までの 2 カ月で運転延長に不可欠な「特別点検」を終了、現在その解析作業中とみられます。認可申請は、稼働 40 年の 1 年前の日（23 年 7 月 4 日）までに行わなければなりませんが、これより早まるのは確実です。

川内 1 号機は、日本の原発では、廃炉となった原発と 20 年運転延長が認可された 4 原発（高浜 1・2、美浜 3、東海第 2）を除けば、最も古い老朽原発であり、川内 2 号機は 5 番目に古い原発です。

老朽原発は、長年中性子を浴び続けた結果、金属の原子配列が乱れる脆化（ぜいか）が進み、コンクリートでは強度が落ち、鉄筋の腐食が進んでいるのは明らかで、事故の危険性が高まっています。

東日本大震災で、最初にメルトダウンし、水素爆発を起こしたのは、福島第一原発 1 号機です。1 号機は、稼働 40 年直前でした。福島原発事故では、老朽原発が真っ先に爆発したのです。

原発をやめても電気は足りています。

原発は、なぜ若狭湾岸や、薩摩川内という過疎地に押し付けられるのでしょう。「都会」の「繁栄」のために地方が犠牲になるというのは「差別」の構造そのものです。

「原発いらない！」の声を一回りも二回りも大きく作り出しましょう！

■□■■■■■■■■■■■■■■■■【 以下、参考資料 】■■■■■■■■■■■■■■■■■□■■

●関電は何回も空約束

使用済み核燃料の中間貯蔵施設を巡る関電の約束不履行は、以前から繰り返されてきた。

(1) 1997 年に関電の秋山喜久社長は栗田幸雄知事（1991 年～）に「2010 年までに中間貯蔵施設を建設する」と約束。しかし、反故。

(2) 2017 年、西川一誠知事（2003 年～）のとき、関電は県外設置場所は 2018 年内に探すとして県と合意したが、実現しなかった。

(3) 2018 年には、2020 年末までにと延期。新たな期限が示された結果、県はこの年に大飯原発 3、4 号機の再稼働を容認→再稼働。しかし、この期限も反故にされた。

(4) 2020 年末の約束を破った森本孝関電社長は、2021 年 2 月 12 日、杉本達治現知事（2019 年～）に**「2023年末の期限までに計画地点を確定できない場合には、その後確定できるまでの間、美浜3号機、高浜1、2号機の運転は実施しないという不退転の覚悟で臨みたいと考えております」**と発言。老朽原発美浜 3 号機、高浜 1、2 号機が再稼働へ。

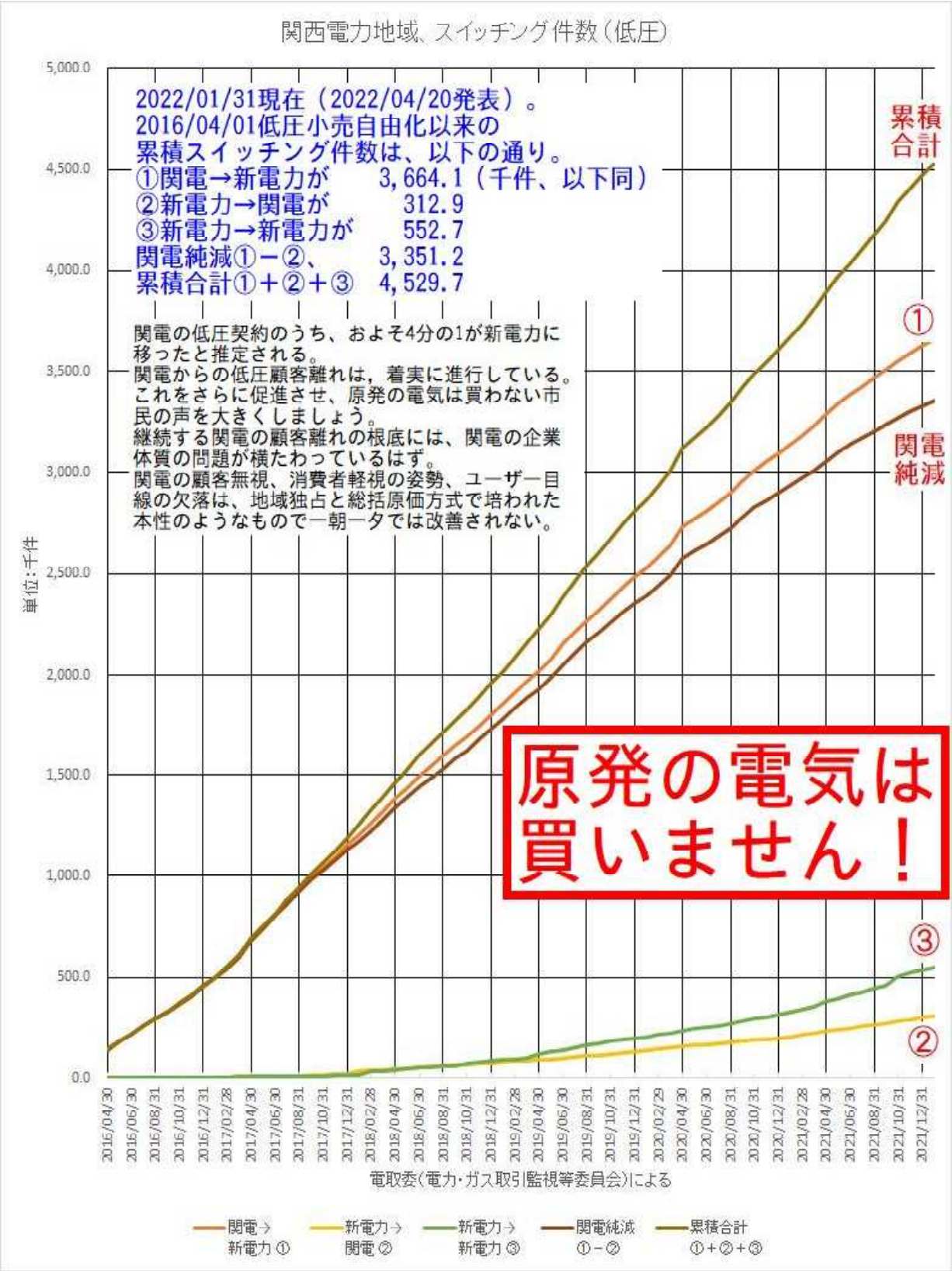
(5) 森本孝関電社長は 2020 年 3 月に就任したが、本年 6 月の株主総会で退任すると報道されている。関電の社長はだいたい 5 年は在職するところ、異例の短さとなる。2023 年の期限が絶望的になり、責任を追及されにくい新社長に交替したとの推測もある。

●関電の原発の稼働状況

関電の原発の稼働状況
(2022/5/15)

			高浜(1)	高浜(2)	高浜(3)	高浜(4)	大飯(3)	大飯(4)	美浜(3)
		→定格電気出力	82.6万kW	82.6万kW	87万kW	87万kW	118万kW	118万kW	82.6万kW
		→運転開始	1974/11/14	1975/11/14	1985/01/17	1985/06/05	1991/12/18	1993/02/02	1976/12/1※
		→40年経過	2014/11/14	2015/11/14	2025/01/17	2025/06/05	2031/12/18	2033/02/02	2016/12/01
		→使用済み燃料が満杯になるまで(2020/6 株主総会)	6年(現在2835体/管理容量3758体)				8年(3111/3872)		9年(412/652)
		→特重施設などの安全対策費(計1兆255億円, 2019/12)	5458億円				2631億円		2167億円
		(▲はMOX燃料を使用)	**高浜(1)**	**高浜(2)**	**高浜(3)▲**	**高浜(4)▲**	**大飯(3)**	**大飯(4)**	**美浜(3)**
2020年	1月	★この年、高浜(3)で使用済MOX燃料が8体でてくる	×	×	×定検				×
	2月		×	×	×細管損傷				×
	3月	○3/11, 福島第一原発事故メモリアル(9)	×	×	×特別点検				×
	4月	☆原発の新検査制度, 容量市場開始, 送配電自由化	×	×	×				×
	5月		×	×	×		5/8～延期		×
	6月		×	×	×				×
	7月		×	×	×		7/20定検		×
	8月	★高浜(3)特重施設設置期限(数か月～1年の遅れ)	×	×	×特重8/3		×予定～9/26		×
	9月	★大飯(3)で配管損傷	×	×	×	定検10/7	×9/7配管損傷		×
	10月	★高浜(4)特重施設設置期限(数か月～1年の遅れ)	×工事完了	×	×	×特重10/8	×規制委と会合		×工事完了
	11月		×老朽46年	×老朽45年	×	×細管損傷	×取り替え工事	11/3定検	×
	12月	○大阪地裁で大飯原発の設置許可取消の判決 12/4	×	×	×12/11特重完成	×	×長期化	×	×老朽44年
2021年	1月		×	×	×細管損傷で調査	×損傷は鉄錆	×数か月	1/15再稼働	×(再稼働発表)
	2月		×	×	×	×	×		×
	3月	○3/11, 福島第一原発事故メモリアル(10)	×(再稼働発表)	×	3/7再稼働	×3/25特重完成	×		×
	4月		×	×		4/12再稼働	×		×
	5月		×	×(再稼働発表)			×		5/20燃料装荷
	6月	★老朽高浜(1)(2)特重施設設置期限(約2年半の遅れ--19/4報道	×特重6/9	×特重6/9			×		6/23再稼働
	7月		×	×			7/3再稼働		フィルター目詰まり
	8月		×	×			配管に4cmの穴		→7/27営業運転
	9月		×	×					
	10月	★老朽美浜(3)特重施設設置期限(約1年半の遅れ--19/4報道)	×	×					×特重10/25
	11月	★高浜原発にフランスからのMOX燃料を搬入	×老朽47年	×老朽46年	(フランスからMOX燃料を搬入)				×
	12月		×	×					×老朽45年
2022年	1月		×	×					×
	2月		×	×					×
	3月	○3/11, 福島第一原発事故メモリアル(11)	×	×	×定検→細管損傷			×定検	×
	4月		×	×	×			×	×
	5月		×	×	×			×	×
	6月		×	×	?	定検入りか		×	×
	7月		×	×	?	×		×	×
	8月	★大飯(3)(4)特重設置期限、大飯(4)特重完成は8月頃	×	×		×	×特重8/24	○?特重8/24	×
	9月	★美浜(3)特重完成は9月頃→10/20再稼働か	×	×		×	×		×
	10月		×	×		×	×		10/23～11/中旬
	11月		×老朽48年	×老朽47年			×		本格運転再開予定
	12月	★大飯(3)特重完成は12月頃	×	×			×		老朽46年
2023年	1月		×	×					
	2月		×	×					
	3月	○3/11, 福島第一原発事故メモリアル(12)	×	×					
	4月		×	×					
	5月	★高浜(1)特重完成は5月頃→6/20再稼働か	×	×					
	6月	★高浜(2)特重完成は6月頃→7/20再稼働か	6/3並列予定	×					
	7月			7/15並列予定					
	8月								
	9月								
	10月								
	11月		老朽49年	老朽48年					
	12月	関電が中間貯蔵施設立地を確定させるとした新たな期限							老朽47年

●関電エリアのスイッチング件数



（スイッチング＝電力購入の契約変更）

●関西電力 闇歴史

京都脱原発原告団 ＞ 市民運動の紹介 ＞ 関西電力 闇歴史（https://nonukes-kyoto.net/?page_id=3307）

◆062◆【4/22 新規】関電の不適切取引 3 件を、コンプライアンス委員会が指摘、
3 件のうち、2 件はすでに昨年に報道
報道に対し関電は素知らぬ顔をしていたが…

◆061◆【4/12 新規】関電、やっぱり「お殿様目線」で消費者無視
いつまでも身につかないユーザー目線

◆060◆【4/4 新規】入社式で、新入社員代表が
「関西電力の当たり前が世の中の当たり前と乖離していないか」と発言
ネットでは、やらせ、茶番を指摘するコメントが大半

◆059◆ 関電の原発でコロナ・クラスター発生か？
新聞報道によれば、関電は 1 月に 300 人を、2 月に 120 人を自宅待機に！
関電のプレスリリースは、2021 年 9 月以来コロナ感染者について沈黙！

◆058◆ 高浜 2 号機の安全対策工事が
2022/1/31 にようやく完了～高浜再稼働策動のデタラメ、その 1 ～その 3

◆057◆【4/22 追加】原発廃材でつくったベンチが関電の原子力事業本部（美浜町）ホールに。
そんなに安全なら、関電本店役員室の椅子や机に使えばどうか

◆056◆ 使用済み巨大蒸気発生器（1 基約 300 トン）、どうやって処理するのか？
福井県内には既に計 33 基も積み上がっているが、国内に処理可能な施設はない！

⋮

◆051◆ 高浜町「ふれあいの浜辺事業」脇坂公園の造成でカラ工事の疑惑
森山元助役曰く「ちゃちな計画」が、公金詐取の大謀略に変身（1997 年～）

◆050◆ 原発はテポドン着弾でも大丈夫
～北新地（きたしんち）の「トヨちゃん」デタラメ強弁（2011 年 6 月）

◆049◆『発送電分離なら「原発持てない」』
～八木電事連会長、電力システム改革を牽制（2013 年 2 月）

◆048◆「原発の電気はいらない署名＠関西」で関電本店に署名を提出
本店で対応と言いながら、京都支社の担当者が大阪に出張してくる茶番劇
「コミュニケーション」をとる気もないのに、「コミュニケーション」を名のるな！

◆047◆ 関電の老朽原発、高浜原発 1、2 号機運転延長担当の課長が自殺
～過密な規制委審査に、負担が集中（2016 年 4 月）

⋮

◆044◆ 関電の顧客軽視、ユーザー目線の欠落は生来の体質
～ 2015 年 4 月、経産省、電気料金値上げ審査会合にて
～「関電には事業者としての誠意が感じられない」

◆043◆ 芦生の美しい自然と、対極の関電
～関電のダム計画、金銭で人の心を奪い取る～

◆042◆『はとぽっぽ通信』の追及
～河内川（こうちがわ）ダム建設工事の不正支出金疑惑～
～闇に消えたダム補償金（福井県の公金）は、関電に流れたのではないか～
→連載記事はこちら（ https://nonukes-kyoto.net/?page_id=6211 ）

■□■■■■■■■■■■■■■■■【 以上、参考資料 】■■■■■■■■■■■■■■■□■

5.29「原発のない明日を－老朽原発このまま廃炉！大集会inおおさか－」

集会アピール（案）

老朽原発をこのまま廃炉にし、原発のない明日を実現しよう！

福島原発事故から 11 年が経ちましたが、この事故は、原発がひとたび重大事故を起こせば、職場を奪い、農地を奪い、漁場を奪い、学校を奪い、生活の基盤を根底から奪い去ることを、大きな犠牲の上に教えました。福島県の「震災関連死」は、原発事故のため、他県に比べて格段に多く、福島県が認定しただけでも 2300 人を超え、今でも増え続けています。この事故での避難者の多くはふるさとを奪われたままです。事故炉の内部は、ごく一部しか分からず、溶け落ちた核燃料の取り出しの目途も立っていません。大量の放射性物質汚染水が溜り続け、太平洋にたれ流されようとしています。汚染土壌の処理法はなく、ごく表層をはぎ取って保存する他はありません。政府はこの汚染土壌を全国の公共工事で使用しようとしています。

一方、原発を運転すれば、何十万年もの保管を要し、子々孫々にまで負の遺産となる、使用済み核燃料が蓄積しますが、その処分法はなく、中間貯蔵すら引き受けるところがありません。

さらに、去る 2 月に始まったウクライナ紛争では、ヨーロッパ最大の原発・ザポリージャ原発やチョルノービリ原発が攻撃・占領され、戦争になれば、原発は格好の攻撃目標になることが実証されました。

それでも、岸田政権は、ウクライナ紛争によるエネルギー逼迫や炭酸ガス削減を口実にして、老朽原発の再稼働を画策し、小型新型原子炉の導入、核燃料サイクルの遂行に、私たちの支払った税金や電気料金を使おうとしています。岸田政権は、人々を放射線被ばくにさらしてまでも原発を推進しようとする、核依存内閣です。

ところで、関電は、昨年 6 月、運転開始後 45 年を超え、危険極まりない老朽原発・美浜 3 号機を稼働させましたが、この原発は、僅か 4 ヶ月の運転で停止を余儀なくされました。関電が、再稼働を画策している 47 年、46 年超えの老朽･高浜 1、2 号機は停止したままです。

老朽原発停止の表向きの理由は特定重大事故等対処施設が未完成のためですが、全国で展開された「老朽原発うごかすな！」の市民運動、裁判闘争などの行動が、政府と電力会社の原発推進に向かった暴走に歯止めをかけ、「老朽原発廃炉」の民意を後押し、「原発停止」を勝ち取らせたと言っても過言ではありません。

もっともっと大きな行動を展開すれば、老朽原発を廃炉に追い込み、それを突破口に、原発のない社会を実現できることを予感させます。

なお、「老朽原発うごかすな！」の闘いは、国内だけでなく、韓国をはじめ世界の脱原発運動から注目されています。

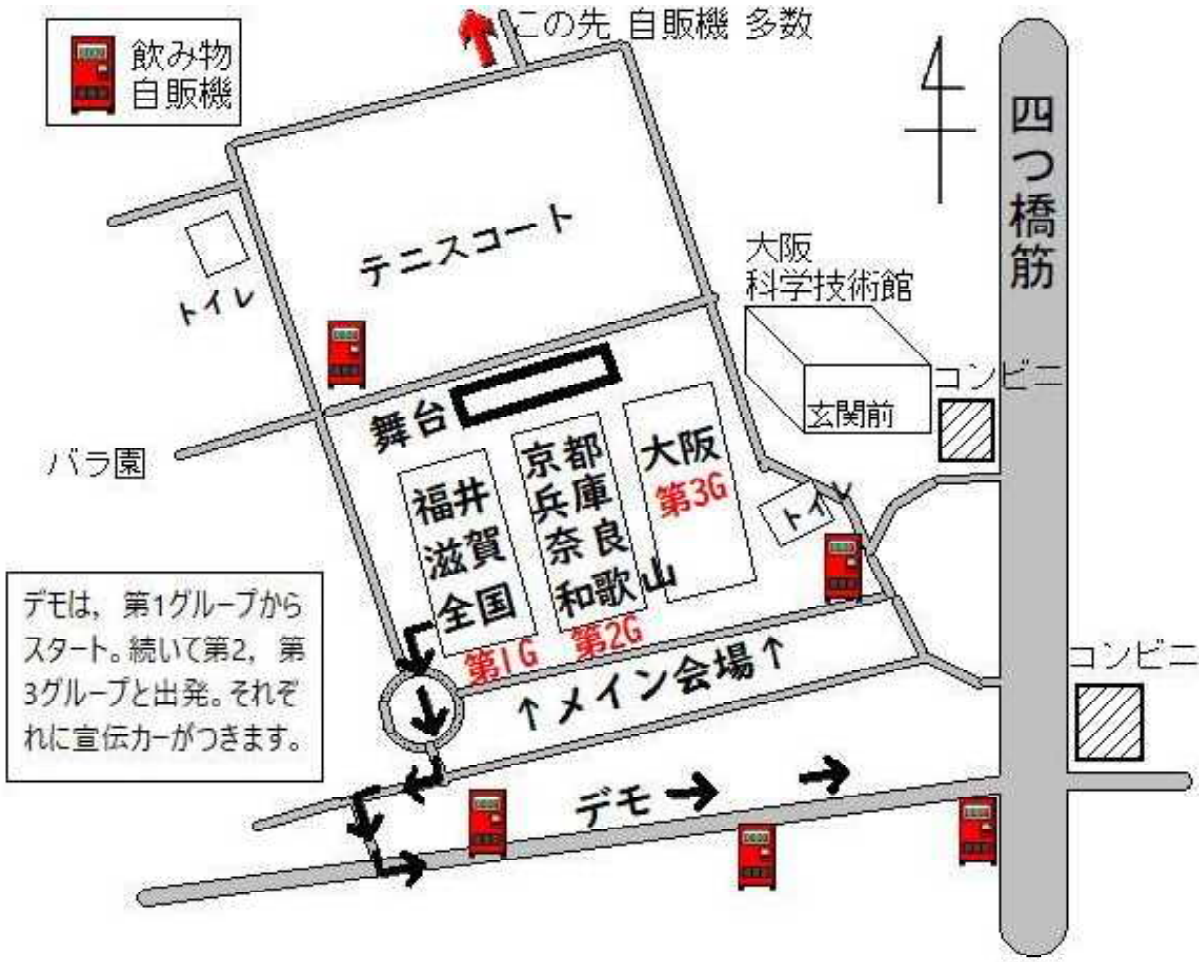
現在、川内原発 1、2 号機、高浜原発 3、4 号機が運転開始後 36 年を超えています。また、韓国の原発 5 基も 35 年を超え、2 基は来年 40 年を迎えます。もし、高浜 1、2 号機、美浜 3 号機の再稼働を許せば、国内だけでなく、世界の原発の 40 年超え運転の前例にされてしまいます。一方、老朽原発の運転と原発新設を阻止すれば、最悪でも、2033 年に若狭から、2049 年に全国から稼働する原発が無くなり、世界の脱原発の動きを先導できます。

「老朽原発完全廃炉」に向けて、やれることは全て実行しましょう！「老朽原発うごかすな！」を 7 月参議院選挙の争点にし、「美浜 3 号機運転差止め仮処分」を審理中の大阪地裁へのメッセージとし、核依存、原発推進の岸田政権に No を突きつけましょう！ 老朽原発完全廃炉を勝ち取り、それを突破口に、原発のない、人の命と尊厳が大切にされる社会を実現しましょう！

2022年5月29日

「原発のない明日を ー老朽原発このまま廃炉！大集会in おおさかー」参加者一同

●会場とデモの案内



◆ **デモの出発**…最初に**第1グループ（福井、滋賀、全国）**が会場から出てください。
その後で、**第2グループ（京都、兵庫、奈良、和歌山）**が出ます。
第3グループ（大阪）は、最後に会場から出るようにしてください。
その間、舞台では、うたごえサークルが出演しています。

老朽原発うごかすな！実行委員会
連絡先：木原壯林（電話 090-1965-7102）
2022 年 5 月 29 日